令和7年鋸南町教育委員会第3回定例会議事録

1. 日 時 令和7年3月13日（木）午後2時00分～午後3時30分
2. 場 所 鋸南町立中央公民館 2階会議室
3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務代理者 山野 正人
委 員 篠原 恭恵
4. 出席職員 教育課長 安田 隆博 主任指導主事 助川 孝浩
教育総務室長 福原 規生 生涯学習室長 山口 東子
5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
6. 議事録署名人の指名 富永教育長が篠原委員を指名
7. 議事録の承認 令和7年2月20日開催の第2回定例会議事録について承認

8. 教育長の報告

教育長の報告をします。2点お話をしたいと思います。

1点目は、令和7年度学校閉庁日についての資料をご覧ください。令和7年度においては、7日間、夏休みの4日と冬休みの3日で1週間ということになります。

尚、この学校閉庁日は、安房管内の学校ではしっかり定着いたしました。学校職員の日直を置かないということだけですが、部活なんかで来ている職員もいたりしますので、この日は、ゆったりと過ごしていただきたいということです。

校長室だよりは、人事の時期になりましたので、よく言われることに、人事に左遷はないということです。どこでも行けと言われてたらその学校で一生懸命頑張るしかないと思います。

昔は、通勤に1時間もかかるなど、不満の多い職員もいました。しかし、そういうことを言う人は、あまりいい教員人生を歩んでいません。やはり、人のせいにするのではなく、自分自身が誠実に勤めていくことしかないと思い、私も肝に命じてやってきました。

2点目ですが、令和6年度運動能力証交付状況一覧という資料をご覧ください。鋸南小学校の男子が2位、女子が1位、総合1位です。54市町村で、今まで小学校はなかったかもしれません。初めてのことでありまして、5・6年生ですね、結果が県下1位になりました。素晴らしいことです。いかに鋸南の子どもの運動能力が高いことを示しているものであり、学力もこのように一番あればいいのですが、そうはいきません。しかし、健康な体には健康な頭脳が宿るといってもありますので、期待しています。

裏を見ていただきますと、鋸南中学校の女子は常連です。私が知っているだけでも、この10年間で3回1位になりました。男子はおぼつかないですけど、しかしながら総合では4位ですね。受賞率が多いということでは、女子の50%はダントツです。2人に1人が受賞しているということでございますので、これもすごい成績です。5月号の町報にその記事を掲載する予定です。

以上で教育長の報告を終わります。

(質疑等)

- ・山野委員から「運動能力証が取れるという理由は何があるか。」との質疑に対し、助川主任指導主事から「体育の授業をはじめ、小学校では業間休みや昼休みによく体を動かしています。一番はおそらく町のスポーツ少年団に入っている子が多いためと推測されます。」との答弁がなされた。
- 福原教育総務室長から「鋸南町には通年泳げるプールがあるので、体力作りには鋸南町は恵まれています。」との答弁がなされた。

9. 議 事

(1) 議決事項

①議案第1号 教育委員会の点検・評価について

- ・福原教育総務室長から、別紙説明資料により説明がなされた。

(質疑等)

- ・篠原委員から「小学校は、学校に行くのに事前登録や、学校内でリストバンドを着けるよう求められ、気軽に参加できない感じがするが。」との質疑に対し、助川主任指導主事から「安全確認をするためにそのような方策をとっていることと思われま。また、受付を通らずに入ってしまう保護者がいますので、それを防ぐためにやっていると思われま。」との答弁がなされた。

「中学校のサポートルームでボランティア募集の話聞いたが、どの程度進んでいるか。」との質疑に対し、

福原教育総務室長から「2月に開催されました学校運営協議会の中で、学校から職員の配置に苦慮しているの、ボランティアの方が来てくれるとありがたいという発言がありましたがボランティア募集などの話は出ていません。」との答弁がなされた。

「サポートルームが充実していくといい。」との意見に対し、

富永教育長から「本来であれば校内教育支援センターを立ち上げて、資格を持っている方を配置できればよいのですが、鋸南町においては家庭教育指導員を教育委員会内に配置して不登校等の問題解消に対応しているところです。」との答弁がなされた。

- ・山野委員から「中学校では学校にいつでも来てくださると案内をされているようだが、実際に来る保護者はいるか。」との質疑に対し、富永教育長から「中学校では、いつでも学校に来てくださるとアナウンスしていますが、平日に来る保護者はいないようです。そうすると、保護者が学校に来やすい状

況を作ることが必要だと思うので、中学校の管理職と話していこうと思います。」との答弁がなされた。

- ・篠原委員から「小学校の施設設備のところで、修理が必要な個所が次々に出てくるためとの記載があるが、どのように対応しているか。」との質疑に対し
福原教育総務室長から「学校で管理をしてもらっていますので、修理等が必要な場合は教育委員会に報告して頂き、予算を確保し、対応しています。状況によりますが、速やかに対応しています。」との答弁がなされた。

「BG塾は人気のようなだが、参加人数の枠を広げられないか。」との質疑に対し、山口生涯学習室長から「安全面を考えますと定員を決めなければなりません。来年度は講師の謝金も若干増やしましたので、検討していきます。」との答弁がなされた。

「昨年度、防災に関する公開研究会が行われたが、その成果は生かされているか。」との質疑に対し

助川主任指導主事から「避難訓練で生かされています。小学校では高台への避難や、予告無しの避難訓練、車いすの子もいる想定で実施しています。」との答弁がなされた。

- ・山野委員から、「部活動の地域移行が進む中で、中学校の今の部活動の状況はどうなっているか。」との質疑に対し
助川主任指導主事から「国の意向で部活動の地域移行を進めていますが、できるところから行っています。水泳、剣道については地域の方々の力を借りています。これらの部活は、今まで大会時に管理職が引率をしていましたが、今年度は地域のスポーツ指導者の方々にお願いをしています。来年度は、更に柔道、陸上をお願いしていきたいと考えています。その他は、野球、バスケット、バレー、吹奏楽は、従来どおり学校の顧問が指導しています。卓球は、外部指導者にお願いしています。」との答弁がなされた。

以上で質疑を終了し、議案第1号は原案どおり可決された。

②議案第2号 鋸南町教育の指針の策定について

- ・福原教育総務室長から、別紙説明資料により説明がなされた。
質疑は特になく、議案第2号は原案どおり可決された。

③議案第3号 鋸南町における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援事業実施要綱の制定について

- ・福原教育総務室長から、別紙説明資料により説明がなされた。
- ・篠原委員から「この幼稚園の拠点は、どこか。また、スタッフは何人か。」との質疑に対し

福原教育総務室長から「館山市那古に事務所があるようです。スタッフは6人ですが、保護者も交代で付き添うようです。」との答弁がなされた。

以上で質疑を終了し、議案第3号は原案どおり可決された。

10. 報告事項

(1)行事の後援の承認について

- ・福原教育総務室長から、行事の後援承認は前回の定例会以降に1件あった旨、別紙説明資料により報告・説明がなされた。

(2)各担当からの報告について

- ①助川主任指導主事から、各学校の様子について、学校行事についての報告・説明がなされた。
- ②山口生涯学習室長から、公民館漏水工事について報告・説明がなされた。
- ③福原教育総務室長から、学校運営協議会について報告・説明がなされた。
- ④安田教育課長から、鋸南町議会3月定例会での教育課関係一般質問について報告・説明がなされた。

11. その他

- ① 福原教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。
- ② 福原教育総務室長から、公立学校情報機器整備事業計画について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。
- ③ 富永教育長から、6月定例会日程について協議があり、19日木曜日中央公民館で開催することに決定した。

12. 閉 会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和7年3月28日

鋸南町教育委員会

教育長 富永安男

教育委員 篠原恭恵

議事録作成

事務局 福原規生